

柔道しずおか

—臨時増刊号—

平成15年10月 静岡県柔道協会

事務局 〒431-0302 静岡県浜名郡新居町新居3035-6 石黒金次
TEL・FAX (053) 594-2403



2003

The 58th National Sports Festival

NEW!! WAKAFUJI KOKUTAI

“がんばる”が好き 第58回 国民体育大会

NEW!! わかふじ国体



平成15年
9月26日(日)
開会式 8時30分
28日(火)

(写真提供 静岡新聞社)



大阪世界選手権70kg級二連覇達成の上野雅恵選手

柔道競技

会場

浜北市

グリーンアリーナ

感動いっぱい 緑の道場inはまきた

挨拶

静岡県柔道協会会長 高柳 喜一



静岡県下の柔道ファンのみなさん
いよいよ「がんばるが好き」NEW!!わかふじ国
体柔道競技が浜北市グリーン・アリーナを舞台
にその幕を開く時がやってきました。

私ども静岡県柔道協会は地元浜北市をはじめ
関係各方面よりの絶大なる支援のもと、「感動い
っぱい緑の道場inはまきた」をスローガンに成功目
指して一致団結、準備に取り組んでまいりました。お陰

をもちまして全国津々浦々より参集される選手・役員のみな様をお迎
えする万全の態勢も整い、本番を待つばかりとなりました。

わが静岡県選手団も最終選考を経て、能うるかぎりの最強のメンバ
ーをもって総合優勝を目標に本大会に臨まんとしております。

即ち成年男子にはシドニー・オリンピック金メダリスト瀧本選手(武
興)を筆頭に世界にも通ずる粒よりの実力者を揃え、その縦横無尽の
活躍ぶりを郷土のみなさんに必ずやお見せするものと確信しております。

又、成年女子には九月の大阪・世界選手権70kg級二連覇をみごと成
し上げた上野雅恵選手(三井住友海上火災浜松)を中軸にすばらしい
試合を展開してくれることでしょう。

一方、少年男子は夏の高校総体で上位進出を果たした真野洋光選手・

朝比奈竜真選手(東海大翔洋高校)を先陣として強敵に挑み、勢いをか
つて中・重量陣の奮起に大いに期待するところです。

少年女子も松本笑嘉選手(磐田東高校) 高校選手権70kg級三位入賞、
つづいて岡田敏味選手(天竜林業高校) 全日本ジュニア78kg級二位入
賞とうれしいニュースをもたらしてくれ、快進撃の可能性がますます
高まってきています。

ここまでに至るには強化スタッフの並々ならぬ御苦労があったこと
を改めて想起こさずにはいられません。幾度にもわたる合宿・遠征
の積み重ねによって、心・技・体そろってめざましい向上を遂げるこ
とができました。

選手諸君は、自信をもって、郷土代表の名誉と誇りを胸に「平常心」を
忘れずに、最後まで「一本を取る柔道」に徹してがんばってください。

わが柔道しずおかを応援して下さるみなさん、どうか一人でも多
くの方の御来場をお待ちしております。新装なったここ浜北のグリー
ン・アリーナの観覧席より親しく熱戦を見ていただき、郷土選手の健
闘に拍手を送ってください。

最後になりましたが、十年近くも前より46年ぶりの国体開催に向け
物心両面より多大の御支援を賜りました協会役員をはじめ関係のみな
様に厚く感謝申し上げ、挨拶とさせていただきます。

成年女子

10月26日(日)～27日(月)



総監督 七段
ノダ ショウイチ
野田 昭一
(静岡学園高教員)



総務 六段
スダ ナオユキ
須田 直之
(静岡商高教員)



トレーナー
ヤマモト トシハル
山本 利春
(国際武道大学)



トレーナー
セキ ケンイチ
関 賢一
(勝浦整形外科)



トレーナー
タチカ マリ
田近 真理
(勝浦整形外科)



トレーナー
ヒヤマ カオル
檜山 かおる
(国際武道大学)

半世紀に一度といわれる国体。郷土出身の遠藤、世界選手権二連覇の上野、地元浜北の武興に就職し静岡のためにとほりきる横溝選手。上野を中心にチーム・ワークの取れた試合にしたい。目標「優勝」



監督 七段
ネギヤ シンイチ
根木谷 信一
(沼津市立高教員)



コーチ 参段
ヌmano ユカリ
沼野 由香利
(藤枝順心高教員)



先鋒 参段 エンドウ ワカナ
遠藤 若奈 (秋山オート商会)
160cm 52kg 庵原高～国際武道大
48kg級国際強化選手 カナダ国際優勝
立ってよし寝てよし、チームの方向を決めてくれる。



中堅 参段 ウエノ マサエ
上野 雅恵 (三井住友海上火災浜松)
161cm 70kg 旭川南高
世界選手権70kg級二連覇
心身ともに絶好調、ポイントゲッターとして大活躍まちがいなし。



大将 初段 ヨコミゾ サナエ
横溝 早苗 (株武興)
169cm 137kg 北海道出身～拓大
世界ジュニア78kg超級3位
恵まれた体格の上に自主トレーニングにも意欲満々、前の試合の結果により戦法も変わる。

野田総監督

多くのみなさんの物心両面よりの支援を背にやるべきことはすべてやってきました。あとは、選手諸君達がベスト・コンディションで試合に臨み、持てる力を十二分に発揮してくれることを期待するばかりです。最後まで声援を送ってください。

組合せ表「成年女子」

都道府県名	10月26日(日)		10月27日(月)				10月28日(火)		都道府県名
	1回戦	準々決勝	準決勝	決勝	準決勝	準々決勝	1回戦		
千葉県	1	III-9	I-4	II-8	III-3	III-6	II-11	9	埼玉県
石川県	2	III-9						10	愛知県
滋賀県	3	III-10	II-6	III-6	III-4	II-11	11	高知県	
山口県	4	III-10					12	秋田県	
静岡県	5	III-11	II-4	III-6	III-4	II-11	13	熊本県	
神奈川県	6	III-11					14	茨城県	
岩手県	7	III-12	3位決定戦	III-7	II-15	II-15	15	北海道	
大分県	8	III-12					16	兵庫県	

※ローマ字数字は試合場、○数字は、試合順序を示す。

少年男子 10月26日(日)

46年ぶりの静岡国体に向け、代表選手たちは協会のバック・アップのもと今まで強化合宿・遠征を重ねてきました。地元開催ゆえのプレッシャーもありますが、白石教授を招いてのメンタル・トレーニングの講習の成果を発揮し、何より選手自身が「自信」を持ってこそ好成績が生まれてくると思います。目標は、大阪大会以来のベスト4以上を目標に戦っていきたい。



監督 六段
マミヤ ユキオ
間宮 幸男
(興誠高教員)



コーチ 五段
ミヤモト マサト
宮本 昌人
(常葉学園橋高教員)



アサヒナ リュウマ
先鋒 弐段 **朝比奈 竜真** (東海大翔洋高2年)
165cm 60kg 全国ジュニア出場
背負投が得意、立技から移行しての寝技にも力強さがある。



コーチ 四段
ワタベ ナオキ
渡部 直樹
(静岡学園高教員)



mano ヒロミツ
次鋒 弐段 **真野 洋光** (東海大翔洋高3年)
178cm 70kg 全国高校選手権(個人) 全国高校総体(個人) 全国ジュニア出場
内股・背負投を得意とし攻めの柔道に徹する。



オカモト ムネマサ
副将 弐段 **岡本 宗政** (浜松商業高3年)
178cm 100kg 全国高校選手権(団体) 全国高校総体(団体・個人) 出場
内股・背負投・関節技を得意とする。オーソドックスながら破壊力充分。

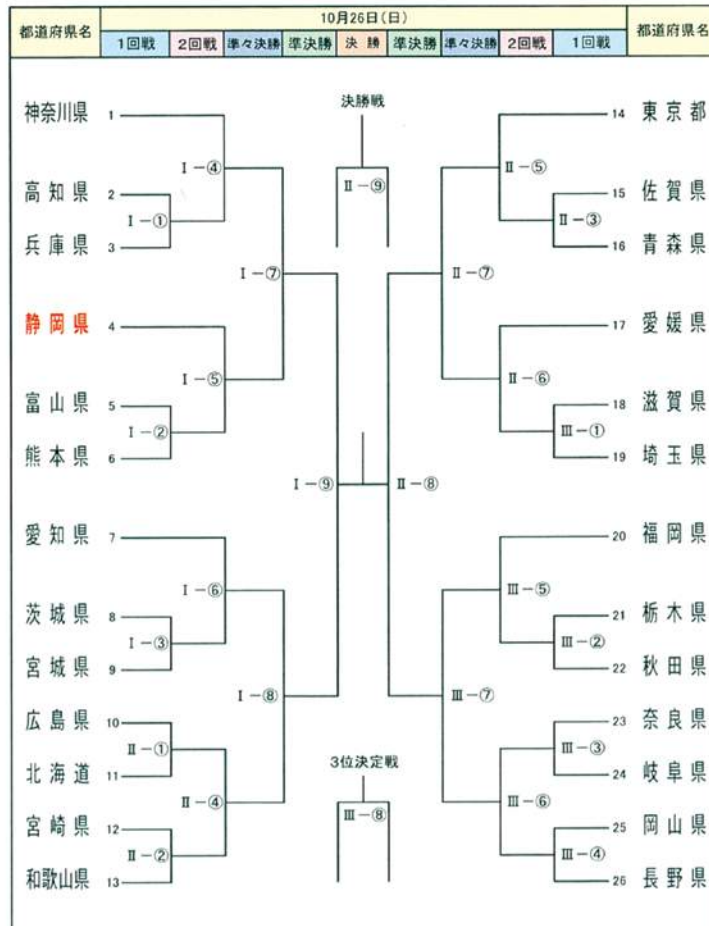


masuda リュウジ
中堅 初段 **増田 龍二** (静岡学園高2年)
172cm 89kg 全国高校総体(個人) 全国ジュニア出場
内股・掬投を得意として力強い柔道をする。



フジタ ヒデオミ
大将 初段 **藤田 英臣** (静岡学園高3年)
178cm 110kg 全国高校総体(個人) 出場
大外刈・体落を得意として確実にポイントを取っていく。チーム・リーダー。

組合せ表【少年男子】



※ローマ字数字は試合場、○数字は、試合順序を示す。



少年女子

10月26日(日)～27日(月)

いよいよ本番。5年間の強化活動をふり返ると感慨も一入。大学生・実業団との合同合宿、メンタルトレーニング、フィジカルチェックなど医学的側面からも選手をサポートしてきた。県内はもちろん県外の方々にも随分お世話になった。その恩返しとしても総合優勝目指して選手・スタッフ一丸となって最後まで努力していきたい。



監督 五段
スタロ リョウゾウ
勝呂 良三
(庵原高校教員)



コーチ 参段
カトウ シンジ
加藤 伸司
(常葉学園高教員)



ムラマツ カスミ
先鋒 初段 **村松 香澄** (庵原高3年)
146cm 52kg 浜北市出身
全日本ジュニア52kg級ベスト8
背負投・小内落しを得意としスピード感あふれる柔道をする。



オカダ ヒロミ
大将 初段 **岡田 紘味** (天竜林業高3年)
160cm 78kg
全日本女子ジュニア78kg級2位
背負投・支釣込足を得意としてパワフル柔道に徹する。チームのポイント・Getter



マツモト エミカ
中堅 初段 **松本 笑嘉** (磐田東高2年)
168cm 70kg 福田町出身
全国高校選手権70kg級3位
内股・小内刈を得意とし、センスが光る柔道をする。

組合せ表「少年女子」

都道府県名	10月27日(月)								都道府県名	
	10月26日(日)	1回戦	2回戦	準々決勝	準決勝	決勝	準決勝	2回戦		10月26日(日)
兵庫県	1									13 愛知県
静岡県	2	I-①				II-⑨				14 青森県
埼玉県	3	I-⑩								15 岡山県
高知県	4		I-⑤					II-⑤		16 宮崎県
佐賀県	5		I-②					II-③		17 神奈川県
山口県	6	I-⑪						II-⑬		18 大阪府
東京都	7				I-⑦			II-⑦		19 茨城県
石川県	8	I-③						III-①		20 香川県
北海道	9	I-⑫						II-⑫		21 熊本県
山形県	10		I-⑥					III-⑤		22 岩手県
奈良県	11	II-①						III-②		23 千葉県
福岡県	12	I-⑬						II-⑭		24 長野県
決勝戦 3位決定戦										

※ローマ字数字は試合場、○数字は、試合順序を示す。

成年男子

10月27日(月)～28日(火)

すべての選手が、バランスの良い選手であり日本を代表する超一流である。

この静岡チームは、まさにドリームチームで、浜北の地において小気味のいい技を披露してくれるものであると思います。目標は“優勝”を掲げ皆様の期待に応えるよう頑張りたいと思います。



監督 七段
ウサミ ヒロユキ
宇佐美 博之
(静岡県警察)



コーチ 六段
ヨネヤマ アキオ
米山安 基夫
(静岡県警察)



コーチ 六段
ワタナベ タツヤ
渡辺 達也
(静岡県警察)



ササキ シンジロウ
先鋒 参段 **佐々木 伸次郎**(了徳寺学園職員)
160cm 60kg 日本大学
ポーランド国際柔道大会優勝

背負投系を中心とし、また連絡技は大内刈、小内刈そして寝技にも定評がある。



イシカワ ヨシヒサ
次鋒 四段 **石川 美久**(総合警備保障静岡)
166cm 73kg 筑波大学
全日本実業団個人選手権優勝

豪快な背負投、袖釣込腰、また足技も切れ味がある選手である。



オオムラ マサヒロ
副将 参段 **大村 昌弘**(了徳寺学園職員)
181cm 115kg 沼津学園高～中央大学
H.14年全日本選手権 3位

切れの鋭い支釣込足、払腰、大外刈、そして重量級にありながら背負投を武器とする選手である。



タキモト マコト
中堅 四段 **瀧本 誠**(株武興)
174cm 85kg 日本大学
シドニーオリンピック 81kg級金メダリスト

内股、袖釣込腰、そして寝技と立ってよし寝てよしとバランスの良い選手である。



オグラ トシヒコ
大将 参段 **小椋 俊彦**(静岡県警察)
172cm 90kg 静岡学園高～日本大学
全日本学生優勝大会(団体) 3位

大外刈、内股を武器に静岡っ子の面目にかけて強敵に挑む。

組合せ表【成年男子】

都道府県名	10月27日(月)			10月28日(火)					10月27日(月)		都道府県名
	1回戦	2回戦	3回戦	準々決勝	準決勝	決勝	準決勝	準々決勝	3回戦	2回戦	
高知県	1										24 佐賀県
大分県	2	I-14									25 茨城県
山梨県	3		I-3								26 大阪府
岩手県	4	I-15									27 青森県
三重県	5	I-9									28 岡山県
滋賀県	6		I-6								29 石川県
新潟県	7	I-16									30 鳥取県
宮城県	8	I-10									31 長崎県
島根県	9		I-4								32 和歌山県
群馬県	10	II-15									33 愛知県
福岡県	11	I-11									34 徳島県
東京都	12		I-7								35 埼玉県
沖縄県	13	I-1									36 神奈川県
富山県	14	I-12									37 熊本県
福島県	15		I-5								38 福井県
山口県	16	I-2									39 山形県
奈良県	17	I-13									40 兵庫県
栃木県	18		II-7								41 広島県
北海道	19	II-1									42 千葉県
京都府	20	II-10									43 長野県
岐阜県	21		II-4								44 宮崎県
香川県	22	II-2									45 静岡県
鹿児島県	23	II-11									46 愛媛県
											47 秋田県

※ローマ字数字は試合場、○数字は、試合順序を示す。





浜北市総合体育館 (グリーンアリーナ)

〒434-0041 静岡県浜北市平口5042-133

TEL:053-585-1222 FAX:053-585-1224